

広島県 企業の休廃業・解散動向調査 (2024年)

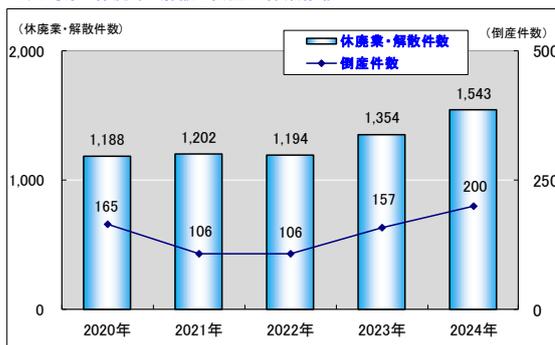
休廃業・解散は 1543 件、過去 5 年で最多
～倒産件数 (法的整理) の 7.7 倍に～

広島県で 2024 年に休廃業・解散した企業 (個人事業主を含む) 件数は 1543 件だった。前年を 189 件 (14.0%) 上回り、2 年連続で増加して過去 5 年で最も多かった。2024 年における倒産件数 (200 件) の 7.7 倍にのぼった。

2024 年は円安効果で訪日客が過去最多となり、インバウンド消費が国内景気を下支えしたほか、半導体や自動車関連メーカーを主体に輸出が好調に推移した。一方で、円安基調による輸入物価の上昇、天候不順による農作物の不作が大きく影響し、食品関連をはじめ幅広い商品・サービスの値上げが続き、個人消費が伸び悩む一因となった。

住入れ価格の上昇に対して販売価格への転嫁が十分に行えず、人手不足への対応も負担となって中小・零細企業を中心に収益環境がさらに悪化し、倒産件数とともに休廃業・解散件数も前年から大きく増加した。

■広島県 休廃業・解散と倒産の件数推移



■広島県 休廃業・解散と倒産の件数比較

年	休廃業・解散	前年比	倒産	前年比	休廃業・解散/倒産
2020	1,188	▲ 6.1	165	▲ 13.2	7.2倍
2021	1,202	1.2	106	▲ 35.8	11.3倍
2022	1,194	▲ 0.7	106	0.0	11.3倍
2023	1,354	13.4	157	48.1	8.6倍
2024	1,543	14.0	200	27.4	7.7倍

調査結果 (要旨)

- 2024 年における広島県の休廃業・解散企業は 1543 件、過去 5 年で最多
- 2024 年の倒産件数 (200 件) の 7.7 倍に

- 帝国データバンクが調査・保有する企業データベースのほか、各種法人データベースを基に集計
- 「休廃業・解散企業」とは、倒産 (法的整理) を除き、特段の手続きを取らずに企業活動が停止した状態を確認 (休廃業)、もしくは商業登記などで解散 (「みなし解散」を除く) を確認した企業の総称
- 調査時点での休廃業・解散状態を確認したもので、将来的な企業活動の再開を否定するものではない。また、休廃業・解散後に法的整理へ移行した場合は、倒産件数として再集計することもある
- n 年の休廃業・解散率 = n 年の休廃業・解散件数 / n-1 年 12 月時点の企業数

【 問い合わせ先 】 (株) 帝国データバンク 広島支店情報部 担当: 土川・松岡

TEL 082-247-5930 FAX 082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。